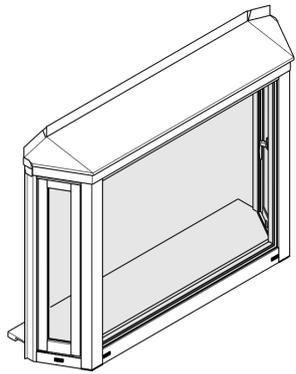
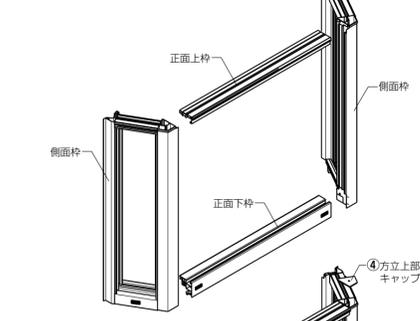


■ 窓 図

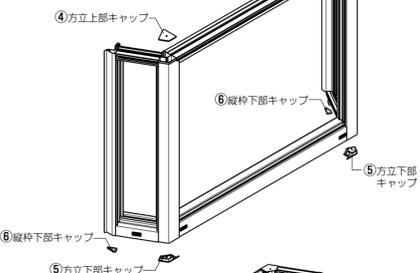


■ 組立て順序

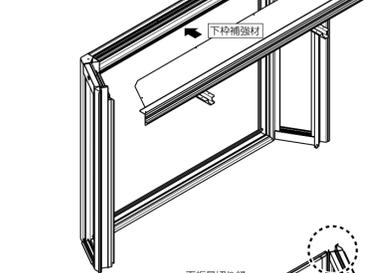
1 正面上・下枠と側面枠の組立て



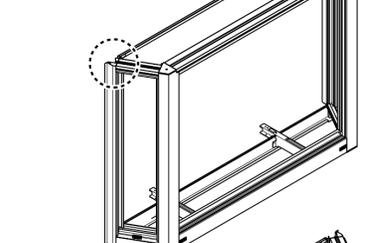
2 キャップの取付け



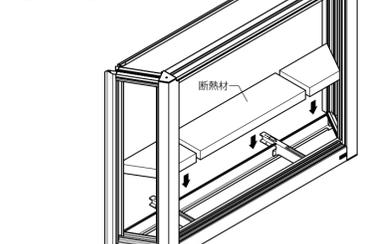
3 下枠補強材の取付け



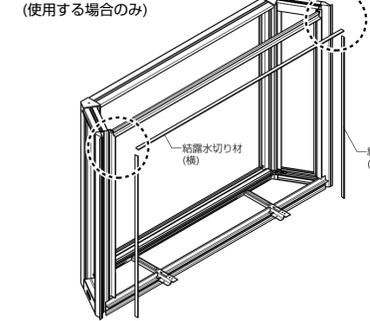
4 天板見切り縁の取付け



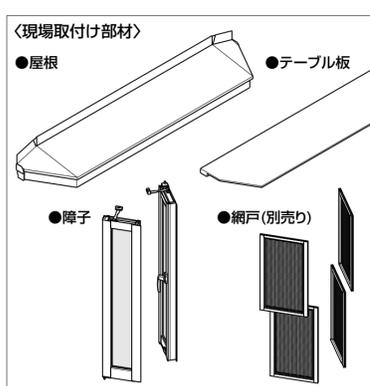
5 断熱材のはめ込み



6 結露水切り材(別売り)の取付け (使用する場合のみ)



7 障子の組立て



■ 組み立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。  
**▲注意** ……組み立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は複層ガラス使用のため、組立て後の製品重量は最大約70Kg(屋根を含めると85Kg)になります。施工は対応する人数で行ってください。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでお守りください。
- 組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すようにあわせてください。
- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。
- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

■ 組立て上へのお願い

- 本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と屋根の内側に雨がからさないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を取り付けて出窓を立てた状態で運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■ 組立て部品一覧表

※下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いないよう使用してください。

● 本体組立て用

番号	①	②	③	④	⑤
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(FIX下/室内側)	ジョイント板(FIX下/室外側)	方立上部キャップ	方立下部キャップ
使用箇所	側面枠-正面上枠	側面枠-正面上枠	側面枠-正面上枠	方立上部	方立下部
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし
番号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
名称	縦枠下部キャップ	皿タッピンねじ(2種)	φ4×12 トラスタッピンねじ	φ4×12 トラスタッピンねじ	M4×10 シール付きバネワッピンねじ
使用箇所	縦枠下部	方立-キャップ(上)	方立-キャップ(下)	表面材-側面下枠	縦枠-水切り
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし

● 障子組立て用

番号	⑪	⑫	⑬
名称	φ4×35 ナベタッピンねじ	プッシュボタンφ8用	長穴プッシュボタン
使用箇所	縦枠下部	縦枠下部	縦枠下部
袋表示	表示なし	表示なし	表示なし

■ 組立て詳細

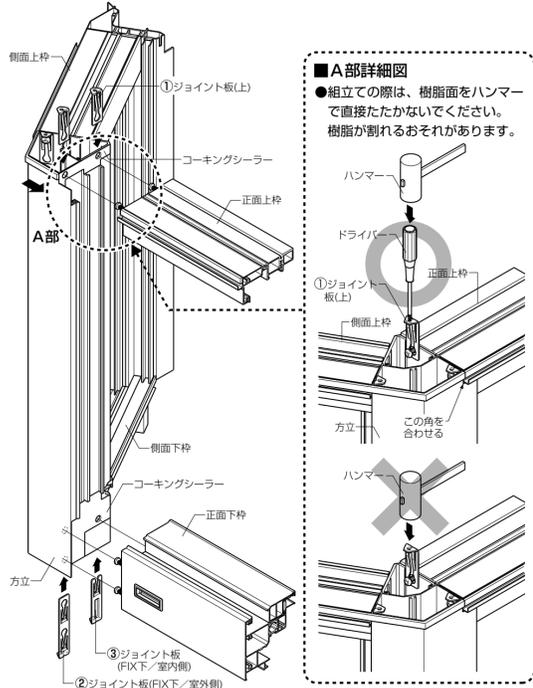
※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

1 正面上・下枠と側面枠の組立て

- 1 正面上枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(上)をハンマー等で最後まで打ち込みます。
  - 2 同様に、正面上枠・ジョイント板(下)を取り付けます。
- ※ジョイント板を打ち込む際は、方立に正面上・下枠が必ず入っている事を確認し室外側から打ち込んでください。枠が変形するおそれがあります。
- ※ジョイント板は、必ず最後まで打ち込んでください。屋根・方立キャップが取り付けられなくなります。

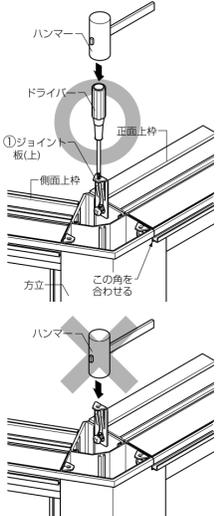
▲注意

- コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。



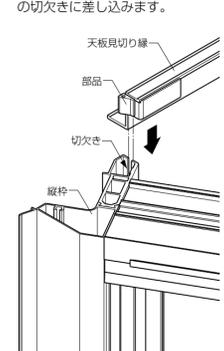
■ A部詳細図

- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



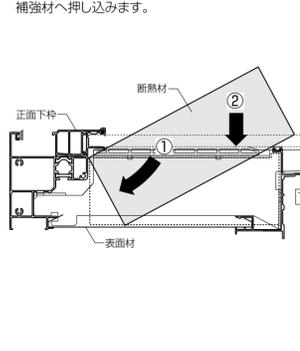
4 天板見切り縁の取付け

- 天板見切り縁両端の部品を、縦枠の切欠きに差し込みます。



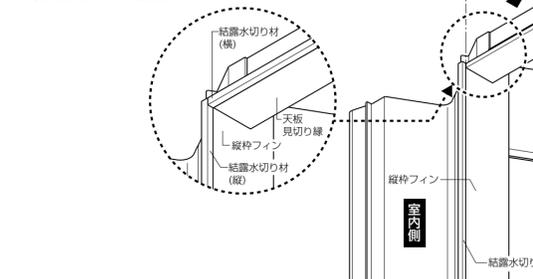
5 断熱材のはめ込み

- ⑤で取り出した断熱材を下枠補強材へ押し込みます。



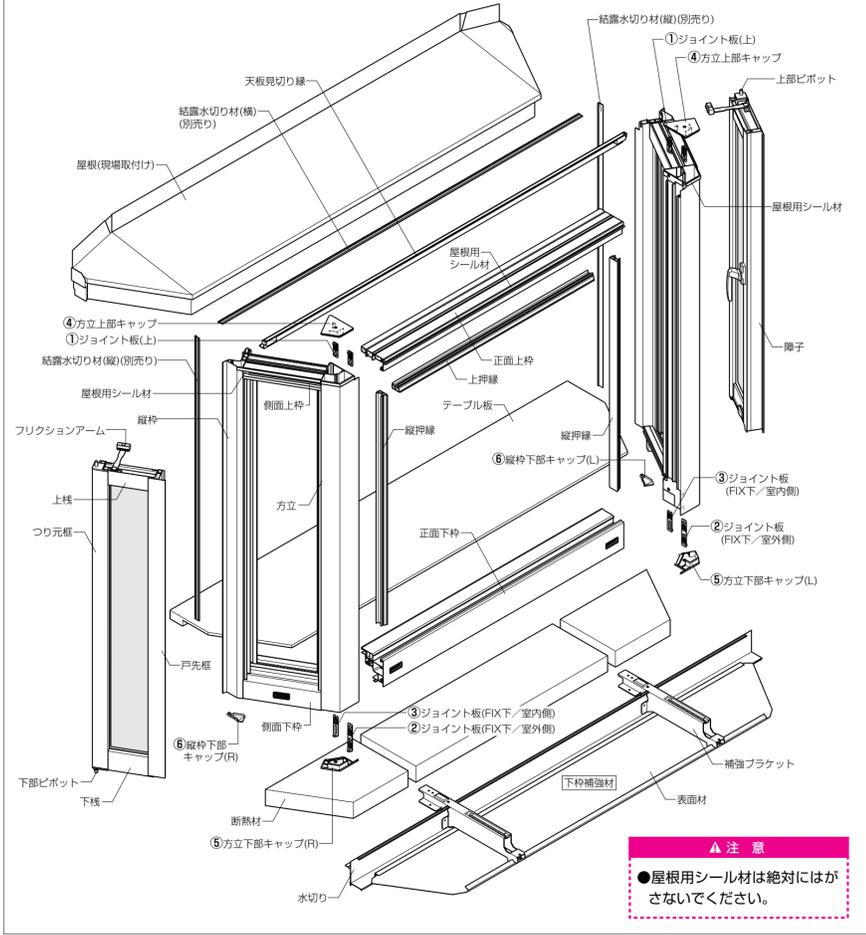
6 結露水切り材(別売り)の取付け (使用する場合のみ)

- 1 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- 2 固定材のリケイ紙をはがし、縦枠フィン・天板見切り縁の順に圧着します。



■ 各部名称図

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。



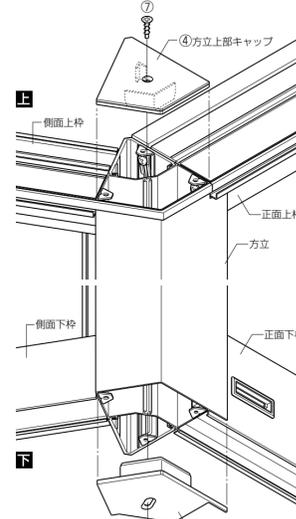
▲注意

- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

2 キャップの取付け

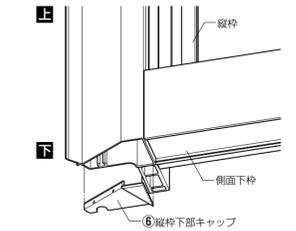
※ねじはあまり締めすぎないようにしてください。

● 方立キャップの取付け



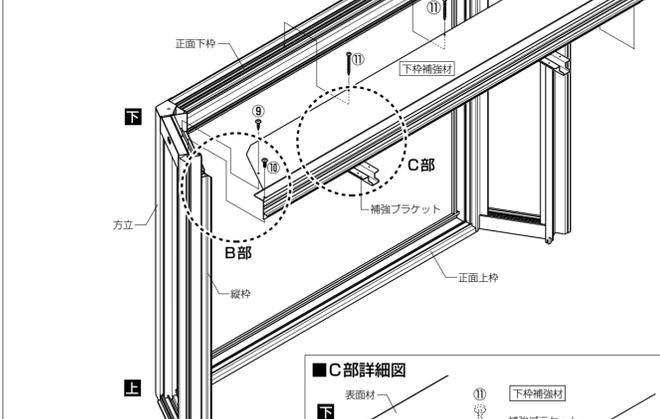
● 縦枠下部キャップの取付け

※縦枠下部キャップは、必ず下枠補強材より先に取付けてください。(後からは取り付けられません。)

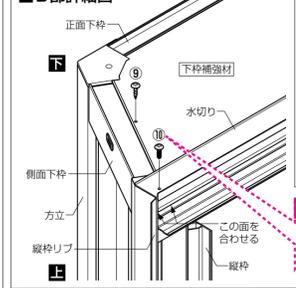


3 下枠補強材の取付け

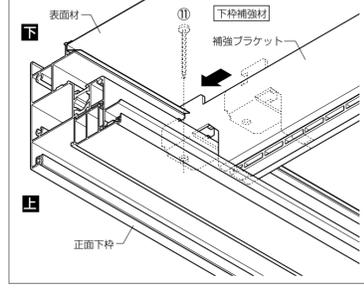
- 1 下枠補強材から断熱材を取り出します。
  - 2 正面上枠に下枠補強材を差し込みます。
- ※補強ブラケット及び表面材が正面上枠に差し込まれている事を必ず確認してください。
- 3 縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
  - 4 正面上枠と補強ブラケットを固定します。
  - 5 補強ブラケット本数必ず固定してください。
  - 6 表面材と側面下枠を固定します。



■ B部詳細図



■ C部詳細図



▲注意

- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

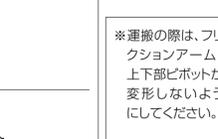
7 障子の組立て

(1) グレイジングチャンネルの取付け

- 1 ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル(別売り)を用意し、ガラス4周に廻します。
  - 2 コーナー部はグレイジングチャンネルがくいまないようにしてください。
  - 3 ガラス室内側の4隅のカット部及びジョイント部に、ガラスコーナースील(別売り)を張ります。
- ※高断熱・高気密住宅の場合、必ず実施してください。

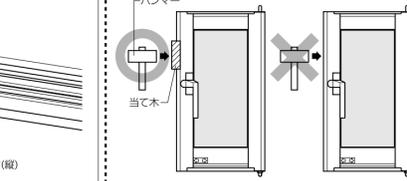
(2) 障子の組立て

- 1 ガラスコーナースीलを室内側にして、左右縦枠に差し込みます。
- 2 縦枠の上下枠の切欠き部にガラスが12mm出るようにしてください。(D部詳細図)
- 3 上下枠を差し込み、縦枠とねじで仮止めします。
- 4 障子の対角法を合わせた後固定します。
- 5 縦枠に、プッシュボタン及び長穴プッシュボタンを取り付けます。



■ お願い

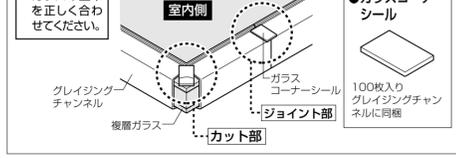
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



■ グレイジングチャンネルの使い分け

種類	ガラス厚18~20mm用	ガラス厚21~22mm用			
ガラス総厚	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル	1枚ハクリしてご使用ください	2枚ハクリしてご使用ください	2枚ハクリしてご使用ください	1枚ハクリしてご使用ください	1枚ハクリしてご使用ください

※ガラスの上下を正しく合わせてください。



■ D部詳細図

